

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 203 号 2015. 3. 25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

長柄山自然農園だより

千葉県 山本由希彦



農場ではチューリップが芽吹き、春の気配です。鶏たちにあげる井戸水のホースの水も凍る心配もすっかりなくなりました。と同時に、徐々にではありますが、産卵が増えてまいりました。一般の養鶏場では、電気点灯による産卵調節をしているため、一年中春の産卵数を確保しているのですが、当農場では、電気点灯せず、太陽光のみの産卵を行っているため、秋から冬にかけては、産卵数が極端に減ってしまい、そのギャップに苦労します。その期間、鶏は自然光だけだと羽が抜け、産卵を休むのです。

以前、養鶏を始めようと思い、自然卵の平飼養鶏場を何ヶ所か見学に行ったところ、そこでは勿論、電気点灯が行なわれているのですが、当初、ワクチンなしで始めたところ 4、5 年したら病気が出てしまい、それ以来、ワクチンを接

種をするようになった、ということでしたので、やはり産卵調節することなく、太陽の力によって、野生の鳥たちのように卵を産み出さなくてはいけないのだと思い、自然光のみ、ワクチンなしの養鶏を続けてまいりました。その間、自分の子供たちも無投薬、ワクチンなしで育て、成人の年齢を越えていきました。動物は、考え方として人間に近いものがあります。

一般の畜産では、ワクチン接種をいくら行っても、無投薬という表示になっています。しかし、ワクチンは添加物として、チメロサルル(水銀化合物)、塩化ベンゼトニウム、メチルパラベン、フェノールレ



日光浴と土浴びをする鶏

ッド、エタノール、エチレン、水酸化アルミニウム、アルミニウム、塩酸、水酸化ナトリウム、硫酸、硫酸アルミニウムカリウム、ソルビトール、加水分解ゼラチン、チオサリチル酸、ホルムアルデヒド(ホルマリン)等が使われているとのこと。最近、外国では、ワクチン接種が子供の健康を害している、という研究発表がなされるようになってきています。

まだまだ色々な課題はありますが、これからも、鶏の体内に薬毒を入れず、安全で、人が幸せになるような卵を作り続けて行こうと思います。



五日目のひよこ

埼玉県入間 春の作付開始!

埼玉県入間市にある三六九会の畑では、3月8日にジャガイモを40キロ植えました。当初の予定では、2月22日に植えるつもりで、その日は雨模様でしたが、畑周辺は降っていませんでしたので、耕運機をかけることができ、マルチシートをかけました。しかし、切ったジャガイモをかわかす時間がなく、植えるのは延期となりました。3月8日も雨の後でしたが、マルチシートのおかげで、土があまりぬれていなかったため、無事に植え終わりました。今年は通路だったところを耕して、耕作面積を5~6坪ほど増やし、サツマイモやキャベツを作る予定です。自家採種も継続できるよう取り組みます。



また、作業をがんばるだけでなく、自然農法の普及を目指すという気持ちで、収穫物を畑周辺の地域の方にも食べていただけるよう、一歩進んだ取り組みをしていきたいと思います。



同じく埼玉県入間市の入間グループ農園でも、3月14日にジャガイモを植えました。去年収穫したジャガイモと、市販のジャガイモの両方を植えたので、比較してみたいと思います。

去年は小玉スイカやキャベツに初挑戦して収穫することができました。またイチゴの苗も初めて植えたので、これからうまく育ってくれるか、期待でいっぱいです。

多くの方に自然農法のことをお知らせできるように、という気持ちで取り組みます。(編集部:田村)

「ほっと縁市」で無施肥を伝える

3月15日(日)、赤羽公園にて開催された「ほっと縁市」に初めて参加しました。

当初は雨も予想されていましたが、天気も崩れることなく、多くの方々に足を運んでいただきました。来店者は、小さい子供を連れられたご家族や、ご年配の方など、様々な方がおり、自然農法の野菜やほうじ茶、落花生等を試食し、その美味しさに驚いていらっしゃいました。試食で美味しさを味わっていただくとともに、私の体



験として、自分の子供が病気で食欲がないとき、自然農法の食材であれば、食べることができたこと、その後の回復も早いことをお伝えしました。今回は、来店者の方と長い時間お話しすることはできませんでしたが、次回はじっくり話をしたいと思っています。

また、「無農薬」は一般的にも耳にするようでしたが、「無施肥」は初めて聞いたとおっしゃる方が多かったです。改めてお伝えの必要性とともに、自然農法を先に教えていただいた今の状況を幸せに感じることができました。(スタッフ:青山光太郎)



甘納豆が職場で大好評!

東京都 奈良武夫

2月、木島平の堀さんの甘納豆を購入し、職場の人に味わってもらうため、持っていくと、この甘納豆は他のとは違うと言われ、皮が残らなくて美味しいと喜ばれ、また買ってきてと言われ、2月は40個、3月に入ると50個と購入しました。

自然農法のすばらしさについては、以前から多くの人に知ってもらいたいと思っていました。甘納豆を通して、自然農法頒布会のお知らせもでき、数人の人が行ってみたいと言われましたので、パンフレットを渡すこともできました。この甘納豆を通して、自然農法を受け入れていただけるよう願っています。



お知らせ 自然農法頒布会 4月23日(木) 鎌ヶ谷会場 11:00~ 売り切れ次第終了

無施肥無農薬栽培物の販売予定

4月3日 於:伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。

東京都八王子市長房町57 042-665-6369

- 市川生産グループ:煎茶、ほうじ茶(ミホ'ツも有り)、みかんジュース(500ml、720ml)
- 長柄山自然農園:卵、ひき肉、鶏ガラ、しいたけ ● 菜園金野:サトイモ、大根(または葉だいこん)
- きじま平自然農産:煎り黒豆、納豆、ブルーベリージャム、甘納豆、きな粉
- 中島農園:自然のりんごジャム、ネギ、ほうれん草、ジャガイモ、梅干
- ジョリフィユ:いちごのロールケーキ、ブランガレット、カスタードプリン ほか

お問い合わせ先:編集部 針貝 FAX:03-3369-3324 e-mail:naturefarming@torek.jp
TOREK活動のホームページもご覧ください。 http://www.torek.jp